

“歌が翼を持った...”

“Auf Flügeln des Gesanges (歌の翼に・翼ある歌)”  
(F.MENDELSSOHN-B. 信長貴富 作曲) 《ドイツ=日本》

“Våren” (最後の春) Op. 33-2

Edvard GRIEG作曲 Thomas BECK編曲 《ノルウェー》

“I himmelen” (天国にて)

Karin REHNQVIST 作曲 《スウェーデン》

“Janger” (ジャンゲル)

バリ島の民謡 Budi Susanto YOHANES 編曲 《インドネシア》

“Hine e Hine”

マオリ族の子守唄 David HAMILTON 編曲 《ニュージーランド》

“Kpanlongo” (パンロゴ)

西アフリカ民謡 Derek BERMEL編曲

指揮/西牧潤

“あなたにあいたくて生まれてきた詩” (2010)

混声四部合唱+ピアノ版《初演》

宗左近 工藤直子 谷川俊太郎 藤場美津路 野口雨情 天野忠 安水稔和 作詩  
千原英喜 作曲

指揮/西牧潤 ピアノ/高橋玲子



Jesu, meine Freude (イエス、わが喜び) BWV227

Johann Sebastian BACH 作曲

指揮/天野裕介

Vn. / 嵯峨山庸子、伊左治道生 Va. / 岸野有加利、土肥久奈  
Vc. / 野田祐子 オルガン / 追中宏美

混声合唱とピアノのための組曲

“夢の意味” (2007)

林 望 作詩 上田真樹 作曲

指揮/天野裕介 ピアノ/中野園子



The Voicefield Chorus  
Hyogo Japan  
Since 1977

8 月 22 日

開演 15:00 (開場 14:30)

伊丹アイフォニック・ホール

(阪急伊丹駅東北徒歩4分・JR伊丹駅西徒歩7分)

主催・演奏 合唱団ボイスフィールド

後援 JCDI 日本合唱指揮者協会

入場料 1,000円(全席自由席)

連絡先 090-1960-9035(にしむら)、090-2064-2339(おく)

e-mail info30@voice.gr.jp URL http://www.voice.gr.jp

第33回合唱団ボイスフィールド定期演奏会





# 合唱に興味のなかった人にも聴いてほしい

みなさんお元気におすごしですか？

合唱団ボイスフィールドは33年間、芦屋を中心に活動を続けてきました。当時20代だったメンバーも今は50代。新しいメンバーも加わって幅広い年齢層の健全な社会人合唱団に成長しました。

みなさんは「星の王子さま」ってご存知ですよね。サン＝テグジュペリの小説です。その書き出しに”おとなは、だれも、はじめは子どもだった。しかし、そのことを忘れずにいるおとなは、いくらもない。”とあります。私たちは”子どもの心を忘れないおとなの合唱団”でありたいと思っています。

ボイスフィールドのメンバーが歌っているところを是非ご覧になってください。会社の偉いさんも先生も、主婦も学生もみんなきらきら輝こうとしているのに気付かれるでしょう。”合唱はみんなの心をついに…”あたりまえのことですが、私たちはあえてひとり一人、別々の人間として輝いていたいと思っています。いつも”歌い手ひとり一人の顔が見える演奏をしたい…”そう思っています。

創立から33年、「ボイスフィールド」の名のとおり”世界中を歌の野原にしたい”そんな夢を今も追い続けて、さまざまなジャンルの歌をレパートリーに加えてきました。

”うた”はいつも人々の生活と共にありました。そんな中から生まれた世界の”うた”たち、現代の音楽の基礎ともなったバッハの音楽を弦楽器とオルガンを加えて、そしていま、私たちと共に生まれた、新しい”うた”たち。

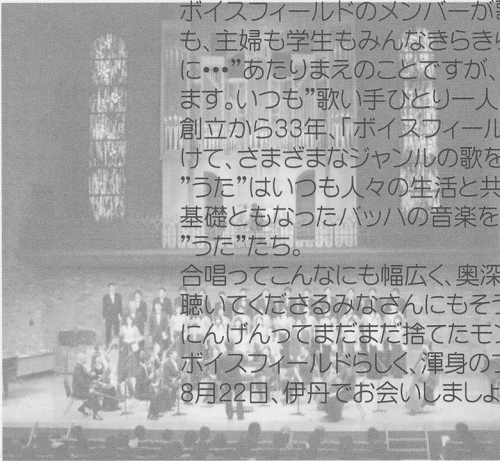
合唱ってこんなに幅広く、奥深く、楽しいものだったんだ..私達は練習をしながら感じています。

聴いてくださるみなさんにもそう感じていただけるような演奏をしたいと思っています。

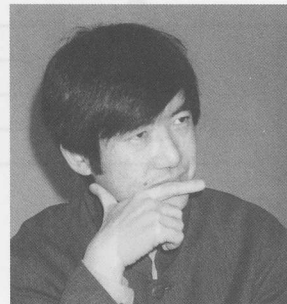
にんげんってまだまだ捨てたモンじゃない。こんなにさまざまな音楽が生まれてくるんですから。

ボイスフィールドらしく、渾身のプログラミングで今年も歌います。

8月22日、伊丹でお会いしましょう。



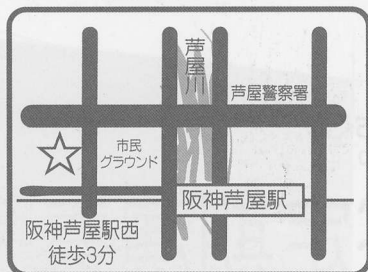
「あなたにあいたくて生まれてきた詩」は、だれもが口ずさめる、歌いたくなる、ノリノリで楽しめる、クラシック系あり、ポップス風あり、演歌みたいなものありーの、いわば「千原英喜歌謡ショー開幕！」「いざ集え、歌え、歌謡道場!!」という気持ちで書きました。各曲は身近なテーマを扱っているけど、考え出すとどんどん深く考えさせられるもの。音楽も易しそうでいて、歌えば歌う程奥深くならなければ、と思います。この作品は昨年、西牧潤さんの指揮で芦屋合唱協会その他大勢の合唱団と芦屋交響楽団により初演されましたが、その後、終曲『風のうた』を中高生に歌っていただきたい、という西牧さんからのお申し出を受け、ピアノ伴奏版『風のうた』を作成。それが契機となり、組曲のピアノ伴奏版をつくっておこう、と準備していたところ、タイムリーに第一回中之島コーラスめっせ、の開催に合わせ、ここで西牧さん/合唱団ボイスフィールドで初演(「丁度よい」「四丁目の犬」を除く5曲)いただくことになりました。この時の演奏者一同の、今にも躍りだしそうなアグレッシブな歌唱、一人一人の嬉々とした、すごく幸せそうな表情が忘れられません。



さて、残る2曲の編作も終わり、これで「あなたにあいたくて生まれてきた詩ーピアノ伴奏版」全曲の完成となりましたが、コーラスめっせでは混声3部だったものを、西牧さん/ボイスフィールドの音楽性、アンサンブル力にしっかり応えなくてはと、今回混声4部に書き改めました。ボイスの皆さんの陽気な歌声、歌う喜びいっぱい笑顔に出合うのが楽しみです。

千原英喜

## 合唱団ボイスフィールド メンバーいつでも募集中



練習日：毎週日曜日 18:00~20:30(夏期は17:00~20:00)

会場：原則として 芦屋市立青少年センター 音楽室

団費：一ヶ月1500円(学生500円)

練習場や時間は変わることがあります。お問い合わせください

090-2064-2339(おく)

info30@voice.gr.jp